

□勝ち点を2に 盗塁記録更新も

—東都大学野球春季リーグ戦—

初の地方開幕で始まった東都大学野球の春季リーグ戦で母校は、リーグ戦3連覇を目指す國學院大学に1回戦を5対1、2回戦を1対4、そして3回戦を13対4で2勝1敗として、2つ目の勝ち点を挙げました。

1勝1敗で迎えた3回戦(14日)は初回に2点を先制すると、3回に5点を、6回にも2点を追加、8回にはダメ押しの4点をあげて計13点を奪い、エースの青山美夏投手(法学4年・神奈川・横浜隼人高校卒)が完投勝利を飾りました。青山投手は今季4勝の活躍を見せています。またこの試合では、主将の田中幹也内野手(経営4年・東海大菅生高卒)が1試合で6盗塁のリーグタイ記録を、そしてチームとしても1試合12盗塁という連盟記録を更新しました(これまでの記録は2016年秋に母校が記録した1試合11盗塁)。

次週19日(火)からは対中央大学戦、26日(火)からは対日本大学戦が組まれています。開始時間などは次のとおりです。

□4月19日(火) 対中央大学戦 第1試合(9時)

□4月20日(水) 対中央大学戦 第1試合(9時)

□4月26日(火) 対日本大学戦 第1試合(9時)

□4月27日(水) 対日本大学戦 第1試合(9時)

□5月11日(水) 対青山学院大戦 第1試合(9時)

□5月18日(水) 対青山学院大戦 第1試合(9時)